

○関東・中部地方の地震活動

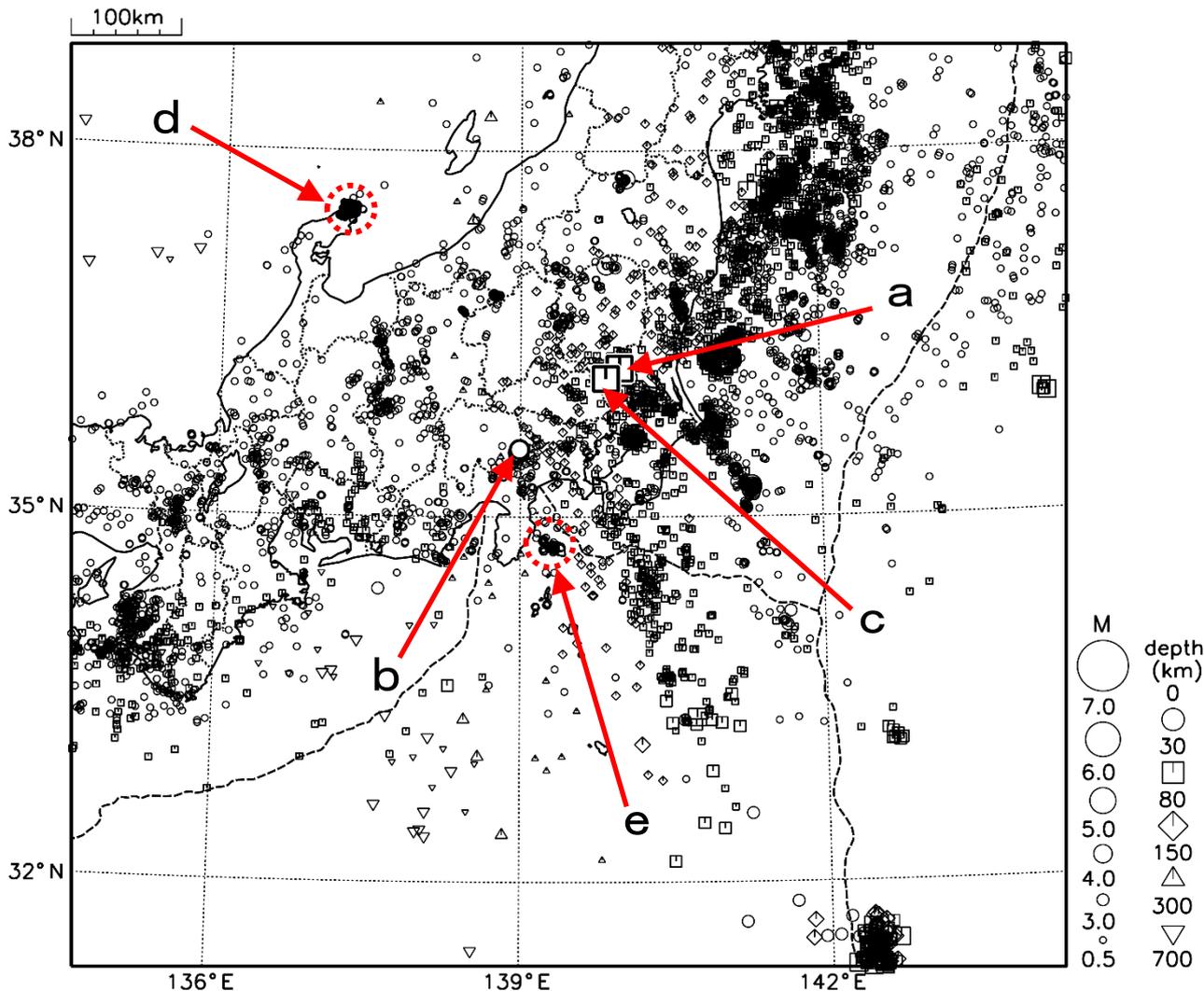


図7 関東・中部地方の震央分布図（2021年12月1日～12月31日、M \geq 0.5）

[概況]

12月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は85回（11月は51回）であった。12月中の主な活動は次の通りである。

2日01時58分に茨城県南部の深さ65kmでM5.1の地震（図7中のa）が発生し、茨城県及び栃木県で震度4を観測したほか、東北地方南部から関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 8、16参照）。

3日02時17分に山梨県東部・富士五湖の深さ21kmでM4.1の地震（図7中のb）が発生し、山梨県大月市で震度4を観測したほか、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した。同日06時37分にもほぼ同じ震央の深さ19kmでM4.8の地震が発生し、山梨県大月市で震度5弱を観測したほか、中部地方から関東地方及び伊豆諸島にかけて震度4～1を観測した（p. 4、17参照）。

12日12時30分に茨城県南部の深さ50kmでM5.0の地震（図7中のc）が発生し、茨城県、栃木県、群馬県及び埼玉県で震度4を観測したほか、

東北地方南部から中部地方及び伊豆諸島にかけて震度3～1を観測した（p. 8、18参照）。

石川県能登地方では12月中に震度1以上を観測した地震が9回（震度3：1回、震度2：3回、震度1：5回）発生した（図7中のd、能登半島沖で発生した地震4回を含む）。12月中の最大規模の地震は31日14時52分に発生したM4.3の地震で、石川県珠洲市で震度3を観測したほか、新潟県及び石川県で震度2～1を観測した（p. 19参照）。

伊豆大島近海では12月4日から17日にかけて震度1以上を観測した地震が25回（震度2：7回、震度1：18回）発生した（図7中のe）。このうち最大規模の地震は6日13時46分及び7日10時48分に発生したM3.2の地震で、ともに東京都伊豆大島町で震度2を観測した（p. 20参照）。